

安全安心だより

千歳市安全で住みよいまちづくり推進協議会

事務局：千歳市市民環境部市民生活課

防犯・交通安全係 ☎ 24 - 0263

FAX 27 - 3743

ストップ特殊詐欺

重要!

昨年末から本年1月にかけて、市の職員や警察官、金融機関職員などを装った人物からの特殊詐欺の予兆電話が多く発生しました。

特殊詐欺は、人と対面せずに電話やメール、はがきなどを使って、人に嘘の話を信じ込ませ、不特定多数の者から金品をだまし取ったり、隙を見て盗んだりする犯罪のことをいいます。被害に遭わないためには、「詐欺のニュースや記事」で、はやりの手口を知ることが重要です。

1 「渡さない、教えない」で詐欺ブロック

市や警察、金融機関職員をかたった者から「カードを確認する」、「カードを交換する」、「カードを封筒に入れて保管する」などの電話を受けたら、すぐに電話を切って警察へ110番してください。

2 お金を「送る、手渡す、振り込む」前に相談しましょう

お金の話は一人で決めず、家族や警察（110番）へ相談してください。家族と地域の絆を大切に、支え合い、助け合いで詐欺防止になります。

3 詐欺の手口に関心を持ちましょう

「詐欺のニュースや記事」を見て、手口について知識をつけることで詐欺だと気づきやすくなります。

4 留守番電話を活用しましょう

在宅時でも留守番電話に設定し、相手を確認してから電話に出ると、犯人と会話せずにすみます。会話しなければ犯人の話術にだまされることもありません。

5 電話防犯機器が効果的です

通話内容を自動録音したり、警告メッセージ機能がついた防犯機器は被害防止に効果的です。

千歳市内の犯罪発生状況

令和3年中の市内における刑法犯認知件数は473件と前年に比べ25件増加しました。自転車盗が多く、このうち約5割は無施錠です。確実な施錠で被害を防止しましょう。また、車上ねらいは減少しましたが、車内には貴重品を置かず、短時間でも施錠しましょう。

暦年	刑法犯 (件)	総 数	内						その他
			自転車盗	車上 ねらい	部品 ねらい	侵入 窃盗	特殊 詐欺	強制 わいせつ	
令和3年		473	137	34	4	16	1	3	278
令和2年		448	86	68	8	22	6	2	256
増 減		25	51	-34	-4	-6	-5	1	22

道内の暴力団情勢 ～問題の解決は、毅然とした対応と早期相談～

令和2年末現在の北海道内における暴力団構成員等の総数は約1,200人で、このうち暴力団構成員数は約560人、暴力団準構成員等数は約640人となっています。

ほとんどの人が「自分は暴力団等とは関係ない」と思いがちですが、いつ、どこで、何が発端となって関わるかわかりません。暴力団等は、挑発して失言を誘ったり、言葉尻をとらえて糾弾し、無理難題を押し付けてきます。これらの言動に誘われず、次の「暴力団対応要領10ポイント」を心にとどめ、勇気を持って毅然とした対応をとりましょう。

暴力団対応要領10ポイント

- 1 相手を確認する
- 2 用件を確認する
- 3 相手より多い人数で、自分の城で対応する
- 4 言動に注意する
- 5 安易に署名・押印はしない
- 6 相手の要求に応じ即断、即答はしない
- 7 一時的には担当者が対応する
- 8 湯茶の接待はしない
- 9 会話や応対の内容を記録する
- 10 警察や暴力追放センターに通報する



※暴力団等がもっとも恐れていることは、警察に通報されることです。一人で悩まずに早期相談、通報を！

千歳市内の人身交通事故発生状況（高速道を除く）

令和3年中の市内における人身事故件数は134件と前年に比べ39件減少しましたが、多くは市街地交差点における車両同士の追突や出会い頭で発生しています。運転する際は、スピードダウン、早めのブレーキ、周囲を確認してからの発進を心がけましょう。

また、年齢別では、65歳以上の運転者による事故割合が高く、75歳以上では前年より事故件数が増加しました。運転に不安を感じたり、自信がなくなったら、運転免許証の自主返納も考えましょう。市は、75歳以上で自主返納される方を支援する制度があります。詳しくはお問い合わせください。（返納の手続きは千歳警察署へ）

歩行者は、道路を横断する際、遠くても横断歩道を活用し、乱横断は決してしないようお願いします。

交通事故 暦年	人 身 事 故 件 数 (件)	亡くなられた方 (人)	けがをされた方 (人)
令 和 3 年	134	1	150
令 和 2 年	173	2	213
増 減	-39	-1	-63

